

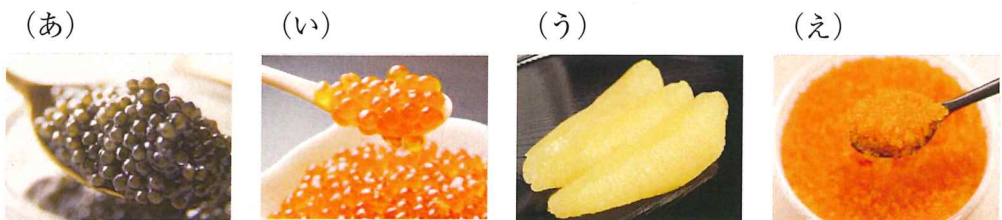
4 春子さんの学校では、サケを卵から育て、ある程度成長させてから川に放流しています。そこで春子さんは、サケの成長について調べてみることにしました。〈表1〉は調べた内容をまとめたものです。

〈表1〉サケの成長

受精後の卵	生まれて8日後	生まれて6週後	生まれて10週後
			
サケの産卵は水中で行われる。メスが卵を産み、そこにオスが <input type="text" value="1"/> をかけることで受精する。その後、約1ヶ月かけてからだがつくられていく。	卵から生まれたばかりの時期は、泳ぎまわることなく川底で成長する。このときは、 <input type="text" value="2"/> をつかって成長をする。	はらのふくろが小さくなると泳ぎだし、川にいる小さな昆虫やその幼虫などを食べて成長する。ある程度の大きさに成長するまで、川で生活を続ける。	川を下り、エサがたくさんある海でエビやイカを食べて、さらに大きく成長する。4～5年後には、産卵のために生まれた川に戻る。

写真：大日本図書『おおきくなあれ』より

〔問16〕サケの卵を次の(あ)～(え)の中から1つ選び、記号で答えなさい。



〔問17〕〈表1〉の  にあてはまる語句を答えなさい。

〔問18〕〈表1〉の  をうめて、文章を完成させなさい。